



尿で調べるmiSignal[®] (マイシグナル) 検査を 健診課で導入しました！

体に負担がない検査で、痛みがなく、食事制限も不要、
当院で尿を採取してチルド発送致します

マイシグナル検査を導入

すい臓がんもステージ1から GOOD DESIGN AWARD 2024 miSignal

尿がんリスク検査は マイシグナル

※1 世界初

マイシグナル[®]は少しの尿で手軽にがんのリスクを
調べられるがんリスク検査です。

高精度なAIで、がんリスクを早期発見

マイシグナル SCAN

尿をとるだけ!

ノーベル賞を受賞した
「マイクロRNA」を実用化!

医療機関導入 800 軒以上

第37回 中日産業技術賞 中日新聞社賞

がん細胞が体内で周囲の細胞とコミュニケーションをとる際に利用する物質として世界的に研究が盛んである、マイクロRNAという物質を利用、網羅的に尿中から捕捉して、その信号の大規模データを人工知能(AI)によって解析し、部位別でがんのリスクを数値化します。

これはがんの診断ではありません。次の必要な検査へのステップ、ピンポイントで早期に詳細な検査が行えます。つまりがん発症のリスクを数字にして適切な診療科で効率よく検査や診察に活かせるのです。

対応しているがんの種類も胃がん/肺がん/大腸がん/膵臓がん/乳がん/前立腺がん/食道がん/腎臓がん/食道がん/膀胱がんの10部位になります。

現在では無症状な状態でがんを特定発見する決定的な方法はありませんが、日本人の死因上位に挙がっているがんを疑いから早期発見、早期対処することは後の人生を健康に過ごすために大事なことです。

マイシグナル検査は、がんのリスクを評価するスクリーニング検査であり、リスクが高いと判定された場合(偽陽性)でも、必ずしもがんがあるとは限りません。また、リスクが低いと判定された場合(偽陰性)でも、がんがないことを保証するものではありません。

尿を使ったがん検査でもマイシグナル(オールインワン)の費用は63,800円(税込)と高額です。しかし進行も苦痛も異なる約10種類ものがんを見つけ、早期に対処することで体に対する負担は軽く済みます。CTなど画像診断では早期発見が困難ながん(膵臓がんなど)には有用と聞きます。

疑いの可能性を早期検査、悪性ならば早期対処することで今までと変わらぬ日常を送りながら治療が進められます。院内にはご案内の小冊子もございます。ご不明な点あれば健診課へお問い合わせください。